

いもち病 ごま葉枯病／穂枯れ(ごま葉枯病菌) ツマグロヨコバイ／ウンカ類 カメムシ類 出穂後の仕上防除剤

●農薬は正しく使いましょう！

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

ノンブラスはフェリムゾンにトリシクラゾール(ビーム)
を組み合わせた水稻病害防除剤です。

NONBLAS

農林水産省登録
第18173号

ノンブラス®トレボン®粉剤DL

フェリムゾン………2.0% トリシクラゾール………0.5% エトフェンプロックス………0.5%

特長

(ノンブラス剤)

- ① 稲の基幹防除剤として、いもち病・ごま葉枯病・穂枯れ性病害とイネ害虫の同時防除ができ、品質向上につながります。
- ② 稲の最重要病害いもち病に対し、鋭い治療効果と予防効果を持ち、適期幅の広い薬剤です。
- ③ 浸透移行性に優れているので、速やかにイネ体内にゆきわたり、散布後の雨による影響を受けにくい薬剤です。
- ④ 長期にわたっていもち病の二次感染阻止効果を発揮します。
- ⑤ 他剤で耐性のみられるいもち病菌や、ごま葉枯病菌に対しても安定した効果を発揮します。



いもち病



穂枯れ(ごま葉枯病菌)



トビイロウンカ



ツマグロヨコバイ



カメムシ

美しい穂の仕上げをお手伝いします。

NONBLAS

ノンプラス®トレボン®粉剤DL

ノンプラスは、ユニークな作用性を持つフェリムゾンに、トリシクラゾール（ビーム）を組み合わせた薬剤で、いもち病菌の侵入・菌糸伸長、病斑形成、胞子形成などの各機能を阻害します。さらに、分生胞子の病原力低下と二次感染阻害を長期にわたり発揮し、いもち病・ごま葉枯病・穂枯れに有効な薬剤です。

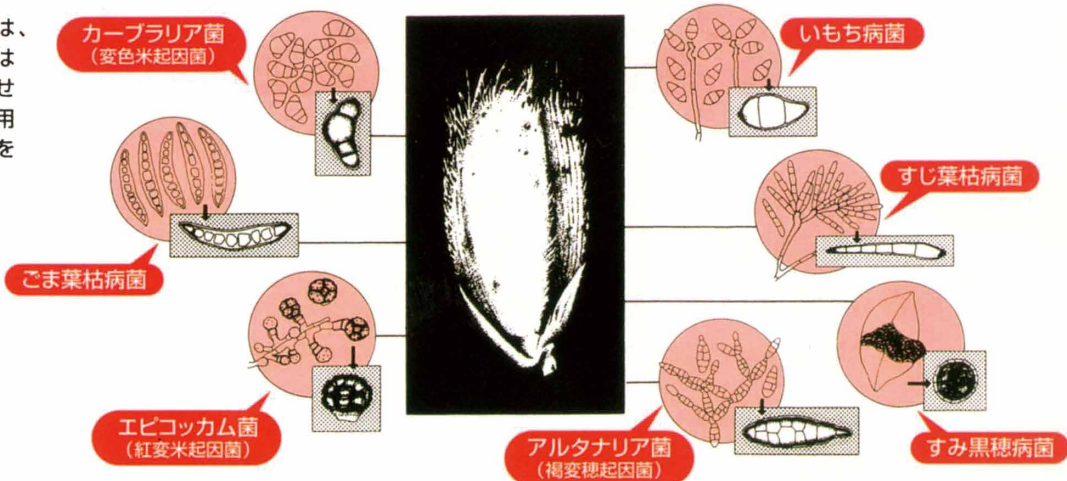
本剤は、「ノンプラス」とツマグロヨコバイ・ウンカ類・カメムシ類に速効的に作用する「トレボン」との混合剤です。出穂後の仕上げ防除剤として、高品質米生産につながります。

■適用病害と使用方法

作物名	適用病害虫名	10アール当り 使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
稲	いもち病 ごま葉枯病 穂枯れ（ごま葉枯病菌） ツマグロヨコバイ ウンカ類	3～4kg	収穫 7日前 まで	本 剤：2回以内 エトフェンプロックス：3回以内 トリシクラゾール：4回以内 （育苗箱への処理は1回以内、本田では3回以内） フェリムゾン：2回以内	散 布
	カメムシ類	4kg			

【参考】田植えから収穫までに、いろいろな病原菌が稲の生育や米の品質に影響を与えています。

有効成分フェリムゾンは、いもち病・ごま葉枯病をはじめ米の品質を低下させる穂枯れ性病害にも作用して美しい穂の仕上げをお手伝いします。



⚠ 使用上の注意

- 蚕に対して長期間毒性があるので、付近に桑園がある所では使用しないでください。
- 水産動物に影響を及ぼすので養魚田および養殖池等周辺での使用はさけてください。甲殻類および冷水魚には特に注意してください。
- 野菜類の幼苗およびなし（二十世紀・幸水・新水等）には、薬害を生じるおそれがあるので、かからないようにしてください。
- たばこ、けいとう、幼植物の大豆・小豆・いんげんにはかからないように注意してください。
- 眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

このチラシの記載内容は2013年7月現在のものです。